

いのちとくらしをまもる
防災減災

令和 8 年 7 月 8 日
鳥取地方気象台

広島地方気象台は、「中国地方は、梅雨明けしたとみられます。」
と発表しました。

中国地方は、高気圧に覆われて山陰を中心におおむね晴れています。

向こう 1 週間は、湿った空気などの影響で雲の広がる日もありますが、高気圧に覆われておおむね晴れる見込みです。

このため、中国地方は 7 月 8 日頃に梅雨明けしたとみられます。

平年(7月19日頃)より 11 日早く(階級ではかなり早い)、昨年(6月27日頃)より 11 日遅い梅雨明けとなりました。

梅雨の期間の降水量や平年値等は、別紙を参照ください。

(注意事項)

・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に 5 日間程度の「移り変わり」の期間があります。

・梅雨の時期に関する中国地方気象情報(広島地方気象台発表)は、現在までの天候経過と 1 週間程度あるいはその先までの天候の見通しをもとに、速報として発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過に基づいて、梅雨入りと梅雨明けの時期を総合的に検討し確定しています。

・梅雨の時期に関する中国地方気象情報(広島地方気象台発表)は、山口県を除く中国地方(鳥取県・島根県・岡山県・広島県)を対象としています。

・平年の梅雨明けの統計期間は、1991 年～2020 年です。

【梅雨明け時期の階級区分と記録】

梅雨明け						
最も早い記録 (1951年以降)	かなり早い	早い	平年並 (平年)	遅い	かなり遅い	最も遅い記録 (1951年以降)
6月27日頃 (2025年)	～7月8日頃	～7月17日頃	7月18日頃～7月21日頃 (7月19日頃)	7月22日頃～	7月30日頃～	8月3日頃 (1998年)

早い方の順位		遅い方の順位	
1位	6月27日頃(2025年)	1位	8月3日頃(1998年)
2位	7月3日頃(1978年)	2位	8月2日頃(1954年)
3位	7月4日頃(1973年)	3位	7月31日頃(2020年)
4位	7月6日頃(2008年)	3位	7月31日頃(2003年)
5位	7月8日頃(2013年)	3位	7月31日頃(1988年)
5位	7月8日頃(2011年)	3位	7月31日頃(1957年)

※中国地方の梅雨明けの順位(統計期間:1951年～2025年)

問合せ先：鳥取地方気象台
電話 0857-29-1313 (平日 08時30分～17時00分)

令和8年6月4日から7月7日にかけての鳥取県内の降水量（速報値）

表1 鳥取県内の降水量と平年値（単位：ミリ）

地点名	実況値	平年値	平年比 (%)
境	196.5	228.1	86
塩津	137.5	215.4	64
青谷	147.0	207.6	71
湖山	126.0	179.3	70
岩井	130.0	210.3	62
米子	183.5	232.4	79
倉吉	155.5	195.9	79
鹿野	212.5	254.5	83
鳥取	153.5	192.0	80
大山	283.5	326.0	87
関金	205.0	215.4	95
佐治	145.5	234.3	62
若桜	154.0	219.4	70
江尾	179.0	221.9	81
智頭	201.5	230.6	87
茶屋	206.5	261.4	79

表2 梅雨入り・明け日

年	梅雨入り	梅雨明け
今年	6月4日頃	7月8日頃
平年	6月6日頃	7月19日頃
平年差	2日早い	11日早い
昨年	5月16日頃	6月27日頃
昨年差	19日遅い	11日遅い

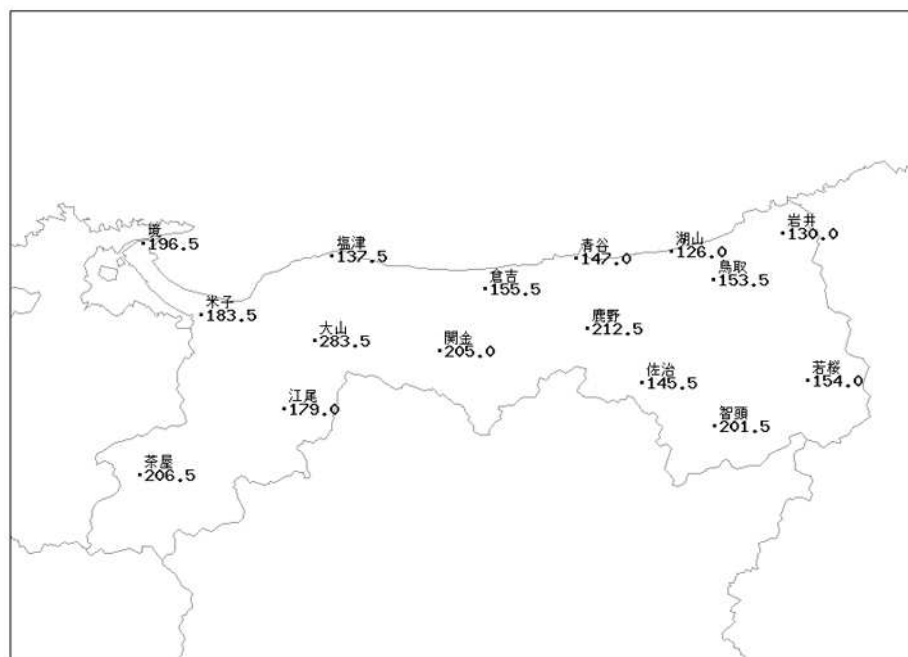


図1 鳥取県内の降水量実況値（単位：ミリ）